組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

2025年11月14日

0　序文

2025年11月14日

組合員・利用者本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

- 当組合は、「組合員の所得と生活の向上を事業の目的とする」、「地域社会から信頼を受け、地域発展に貢献する」ことを経営理念として掲げております。この理念のもと「お客様本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- 　また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も同時に公表いたします。

（注）共済事業は、当組合と全国共済農業協同組合連合会（ＪＡ共済連）が、共同で事業運営しております。 【原則6（注6,7）】

鶴岡市農業協同組合

1　組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組みサービスの提供

（1）信用の事業活動

【原則2本文および（注）、原則3（注）原則6本文および（注2、3、6、7）補充原則1～5本文および（注）】

- 特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの属性・適合性を判断し、多様なニーズにお応えするべく長期安定的な資産形成・運用に資する適切な投資信託を取り扱っております。なお、当組合は、金融商品の組成に携わっておりません。
- JAバンク全体では商品新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を伺いながら、お客様のニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより商品数が増減する場合がございます。
- なお、組合員・利用者の皆さまの最善の利益の実現につながる取組として、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始予定です。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2025年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末：１）	7 （前年度末：７）
株式型	4 （前年度末：４）	6 （前年度末：６）
REIT型	1 （前年度末：１）	3 （前年度末：３）
バランス型	8 （前年度末：８）	

※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

＜商品選定の考え方＞

主な選定基準

1．将来への備えに向け、「長期投資」を前提とする
2．過去の運用実績が相対的に良好であること
3．過去の運用成績の再現性が認められること
4．手数料が良心的な水準であること
5．資産形成層の顧客に向け、過度に分配金をねん出する商品ではないこと

※商品選定の考え方：JAバンクHP
https://www.jabank.org/sp/tameru/tousisintaku/select/

1　組合員・利用者への最良・最適な商品、共済仕組み・サービスの提供

（２）共済仕組み・サービス　【原則2本文および（注）、原則3（注）、原則6本文および（注2、3、6、7）、補充原則1～5本文および（注）】

- 当ＪＡは、お客さまの生活や営農を取り巻くリスクに対し、安心して備えられるよう、お客さま個々のニーズに沿った最良・最適な共済仕組・サービスを提供しております。
- 市場性リスクのある共済仕組（外貨建て共済等）は提供しておりません。
- ＪＡ共済満足度調査において、令和6年度活動実績における総合満足度は「95.5%」となっており、高い水準となっています。

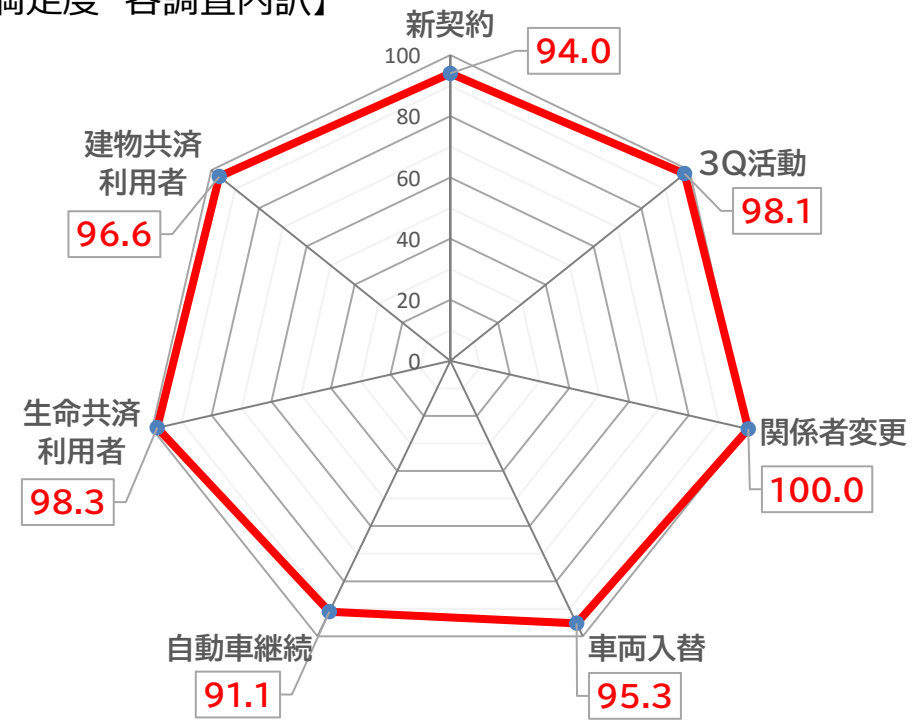
総合満足度

９５．５%

※総合満足度
JA共済全般に対する満足度

※総合満足度は、6段階評価で
「とても満足＋満足＋やや満足」の割合

【総合満足度　各調査内訳】



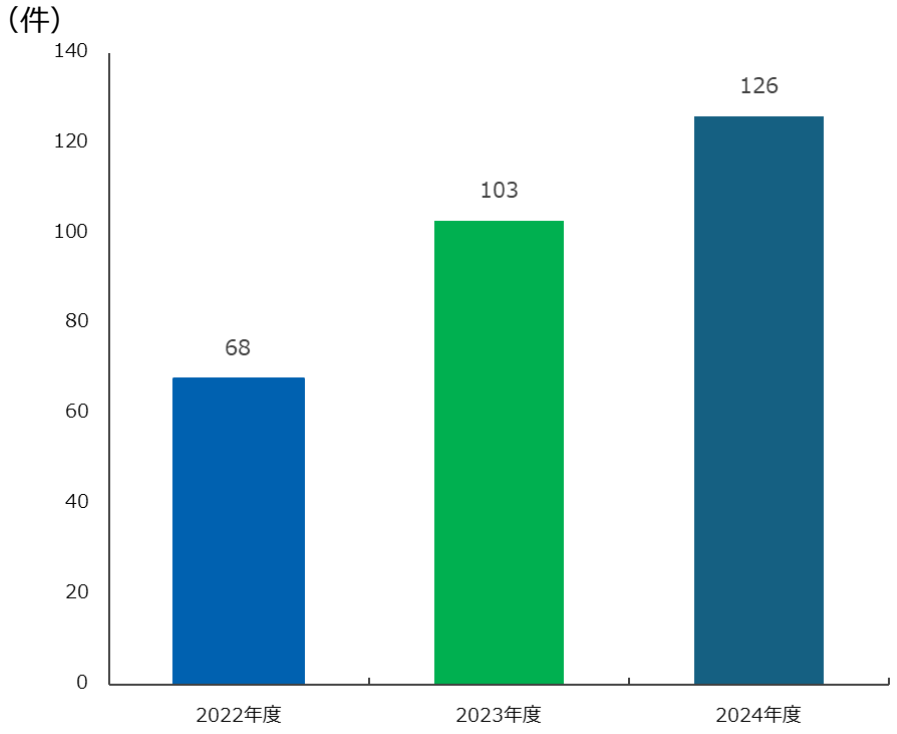
2　組合員・利用者本位の提案と情報提供①

（１）信用の事業活動

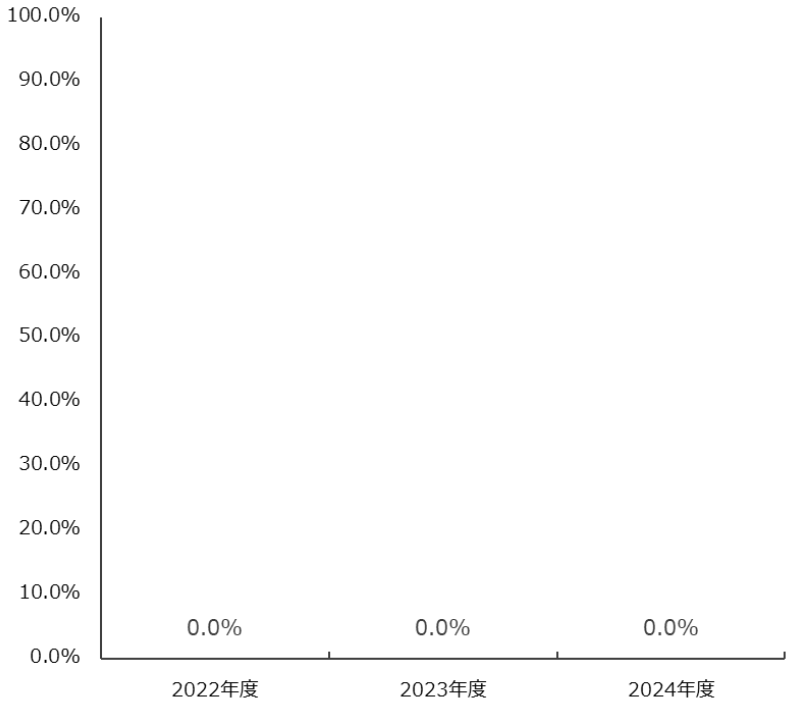
【原則2本文および（注）、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～5）】

- お客様に安定的な運用成果をご享受いただくために、お客様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて適切な商品提案を行うとともに、分散投資・長期投資の有用性をご提案した結果、「投信つみたて」を利用される組合員等が増加し、「毎月分配型ファンド」を選択されるお客様はおりませんでした。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞

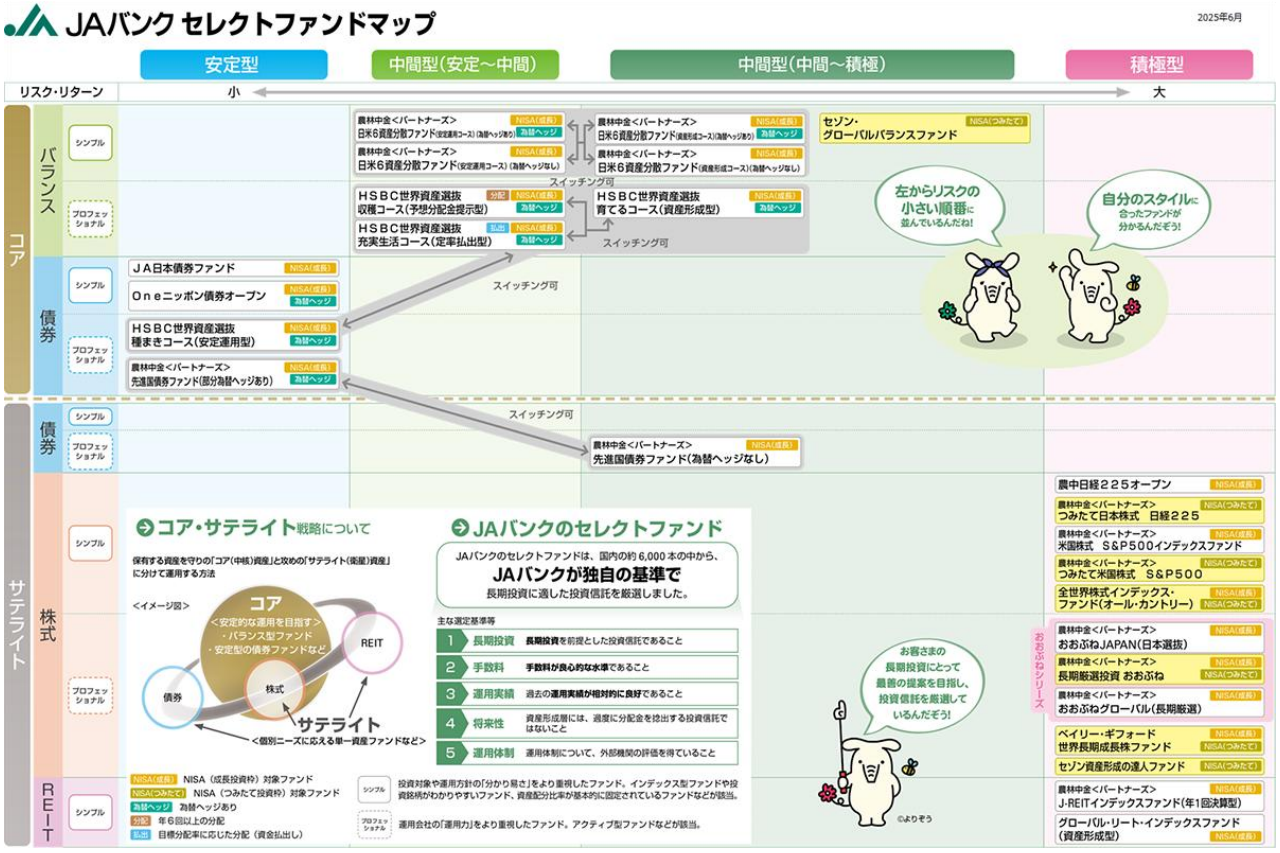


2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

（１）信用の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～5）】

- 組合員・利用者の皆様の投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやすくご説明し、必要な情報を十分にご提供するために、ＪＡバンクセレクトファンドマップ、ＪＡバンクファンドマップ等を活用のうえ簡潔かつ分かりやすい情報提供を実施しました。
- なお、2022年4月から重要情報シートを導入しております。



2 組合員利用者本位の提案と情報提供②

（１）信用の事業活動

【原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1～5）】

- お客様の金融知識・経験・財産、ニーズや目的に応じて、貯金・ローン・年金等、最良・最適な商品をご提案しました。また、お客様にご負担いただく手数料について、丁寧かつ分かりやすくご説明しました。

＜取扱いファンド一覧表（抜粋）＞

				ファンド名・愛称	ファンドの特徴
コア	安定	債券	シンプル	★主に日本の公社債 NISA(成長) **ＪＡ日本債券ファンド**	主に日本の公社債に投資し、NOMURA-BPI総合を中長期的に上回る収益獲得を目指します。
				★日本の社債（含む外貨建て） 為替ヘッジあり 為替ヘッジ NISA(成長) **Ｏｎｅニッポン債券オープン（愛称：J社債選抜）**	日系企業が発行する円建ておよび外貨建ての各種債券を中心に投資します。為替ヘッジを行います。
			プロフェッショナル	★世界の債券に分散投資、資産の保全を重視 スイッチング 為替ヘッジ NISA(成長) **ＨＳＢＣ世界資産選抜 種まきコース（安定運用型）（愛称：人生100年時代）**	幅広く世界の様々な種類の債券に分散投資します。投資比率は市場環境を分析し、適宜見直します。原則として為替ヘッジを行います。異なる4コース間でスイッチングが可能です。
				★先進国債券に投資、米国債4割、欧州債3割、米国モーゲージ証券3割、為替リスクを抑制 スイッチング 為替ヘッジ NISA(成長) **農林中金＜パートナーズ＞先進国債券ファンド（部分為替ヘッジあり）**	日本を除く先進国の様々な債券や米国のモーゲージ証券に分散投資します。部分的に為替ヘッジを行います。為替ヘッジの異なる2タイプ間でスイッチングが可能です。
	中間（安定～中間）	バランス	シンプル	★日米各3資産（株、債券、リート）で合計6資産、債券が合計8割、債券のウエートが高い スイッチング 為替ヘッジ NISA(成長) **農林中金＜パートナーズ＞日米６資産分散ファンド（安定運用コース）（為替ヘッジあり）（愛称：コア６エバー為替ヘッジあり）**	日米の不動産・債券・株式の3資産にそれぞれ分散投資します。為替ヘッジを行います。資産配分の異なる4タイプ間でスイッチングが可能です。
				★日米各3資産（株、債券、リート）で合計6資産、債券が合計8割、債券のウエートが高い スイッチング NISA(成長) **農林中金＜パートナーズ＞日米６資産分散ファンド（安定運用コース）（為替ヘッジなし）（愛称：コア６エバー為替ヘッジなし）**	日米の不動産・債券・株式の3資産にそれぞれ分散投資します。為替ヘッジは行いません。資産配分の異なる4タイプ間でスイッチングが可能です。
			プロフェッショナル	★世界の資産に分散投資、2カ月に1回実力分配 スイッチング 分配 為替ヘッジ NISA(成長) **ＨＳＢＣ世界資産選抜 収穫コース（予想分配金提示型）（愛称：人生100年時代）**	幅広く世界の様々な資産（債券、株式等）に分散投資します。投資比率は市場環境を分析し、適宜見直します。部分的に為替ヘッジを行います。異なる4コース間でスイッチングが可能です。
				★世界の資産に分散投資、目標払出し型 スイッチング 払出 為替ヘッジ NISA(成長) **ＨＳＢＣ世界資産選抜 充実生活コース（定率払出型）（愛称：人生100年時代）**	幅広く世界の様々な資産（債券、株式等）に分散投資します。投資比率は市場環境を分析し、適宜見直します。年7%の目標分配率に応じた分配（資金払出し）を目指します。部分的に為替ヘッジを行います。異なる4コース間でスイッチングが可能です。
	中間（中間～積極）	バランス	シンプル	★日米各3資産（株、債券、リート）で合計6資産、均等配分 スイッチング 為替ヘッジ NISA(成長) **農林中金＜パートナーズ＞日米６資産分散ファンド（資産形成コース）（為替ヘッジあり）（愛称：コア６シード為替ヘッジあり）**	日米の不動産・債券・株式の3資産にそれぞれ分散投資します。為替ヘッジを行います。資産配分の異なる4タイプ間でスイッチングが可能です。
				★日米各3資産（株、債券、リート）で合計6資産、均等配分 スイッチング NISA(成長) **農林中金＜パートナーズ＞日米６資産分散ファンド（資産形成コース）（為替ヘッジなし）（愛称：コア６シード為替ヘッジなし）**	日米の不動産・債券・株式の3資産にそれぞれ分散投資します。為替ヘッジは行いません。資産配分の異なる4タイプ間でスイッチングが可能です。
				★世界の株式・債券に分散投資、株式に5割、債券に5割、NISA（つみたて投資枠）専用 NISA(つみたて) **セゾン・グローバルバランスファンド**	国内外の株式・債券に分散投資します。株式と債券へ半分ずつ投資し、地域別の投資比率は市場の規模に応じて調整します。為替ヘッジは行いません。NISA（つみたて投資枠）専用です。
			プロフェッショナル	★世界の資産に分散投資、成長性重視 スイッチング 為替ヘッジ NISA(成長) **ＨＳＢＣ世界資産選抜 育てるコース（資産形成型）（愛称：人生100年時代）**	幅広く世界の様々な資産（債券、株式等）に分散投資します。投資比率は市場環境を分析し、適宜見直します。原則として為替ヘッジを行います。異なる4コース間でスイッチングが可能です。

2　組合員・利用者本位の提案と情報提供③

（２）共済の事業活動 【原則2本文および（注）、原則4、原則5本文および（注1～5）、原則6本文および（注1、2、4、5）】

① お客さまに対し、ラブレッツ（タブレット型共済端末機）等を用い、公的保障等について分かりやすく情報提供を行うとともに、お客さま個々のニーズに応じた、最適な保障・サービスを提案しております。

② お客さまのご意向を的確に把握・確認したうえで、保障内容を十分ご理解・ご納得をいただけるよう、分かりやすい重要事項説明を行い、ご加入に際しては丁寧な契約概要の説明と注意喚起事項の確認を実施しております。

③ 特にご高齢のお客さまに対しては、より丁寧で分かりやすい説明を行い、ご家族さまを含め十分ご納得、ご満足いただいたうえ、ご契約時にはご家族さまの同席を最優先とするなど、きめ細やかな対応を行っております。

- 高齢者対応における親族関与割合は、令和6年度は99.0%となりました。

④ なお、ご加入にあたり、共済掛金のほかにお客さまにご負担いただく手数料等はいただいてございません。

⑤ 各種手続きに際しては、お客さまに分かりやすいご説明を常に心掛けるとともに、アフターフォローとして、共済金の請求漏れの確認や、現在ご加入の保障内容の点検など、３Ｑ活動やあんしんチェックにも積極的に取り組んでおります。

投信取扱いJA

信用事業　共済事業

3　利益相反の適切な管理

【原則３本文および（注）】

・　お客様への商品選定や情報提供にあたり、その利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき、適切に管理しております。

・　当ＪＡでは、リスク管理室を利益相反管理統括部署とし、利益相反のおそれのある取引を類型化したうえで特定して管理しております。

4　組合員・利用者本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

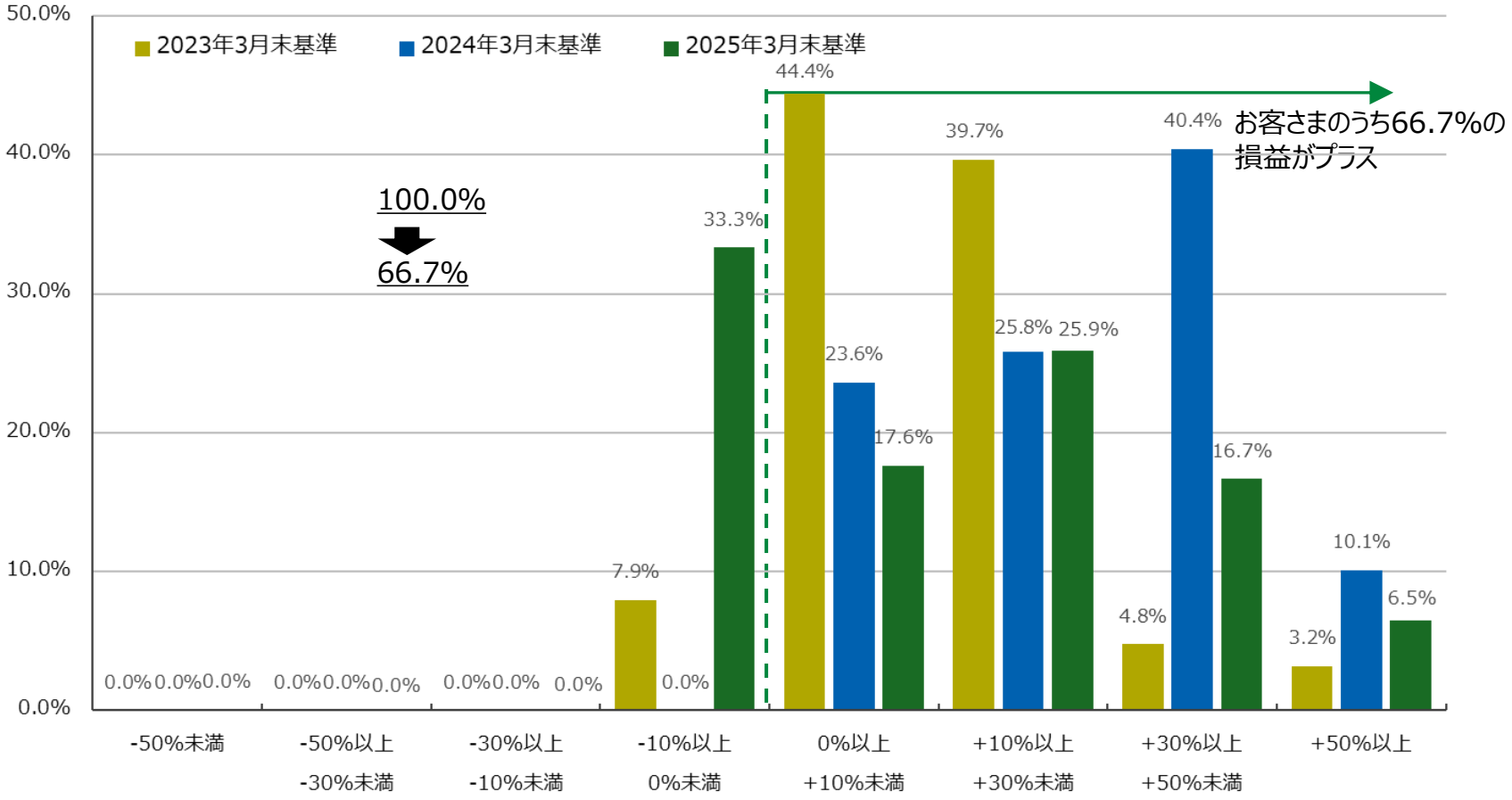
【原則2本文および（注）、原則6（注5）、原則7本文および（注）】

〇お客様本位の業務運営を実現するための人材の育成と体制の構築

・　当ＪＡでは、ＪＡ県域研修の受講や資格取得の推進を実施し、商品知識の情報共有化を図るなど、高度な専門性を有し、誠実・公正な業務を行うことができる人材育成に努め、お客様本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。

1　運用損益別顧客比率（投資信託）

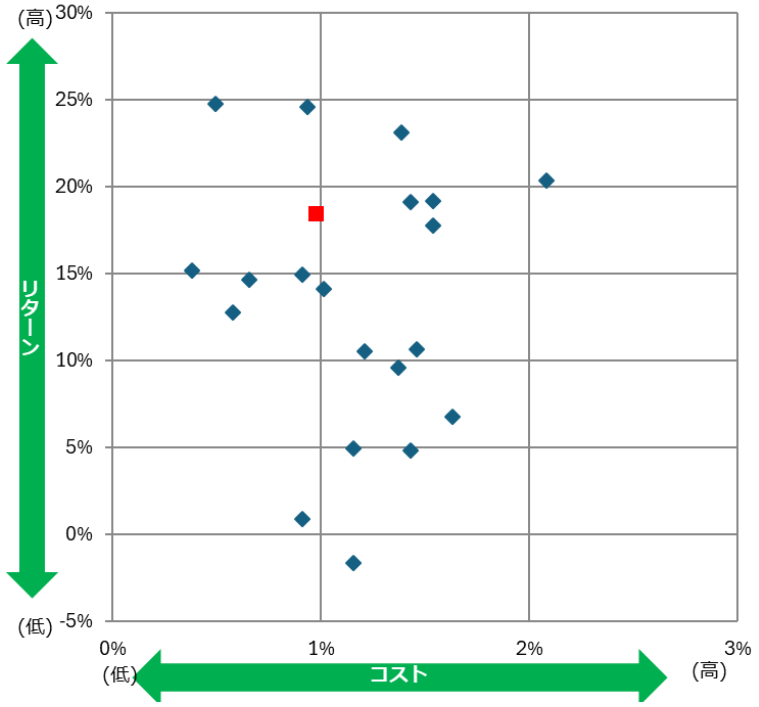
- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2025年3月末時点では全体の66.7%のお客さまの損益がプラスとなりました。



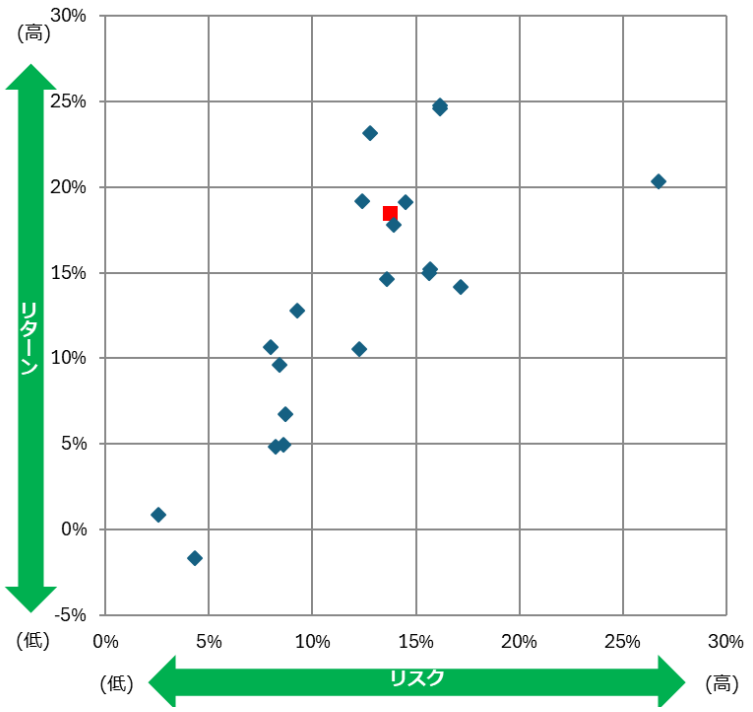
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年３月末）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.98%、平均リスク13.78%に対して、平均リターンは18.43%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

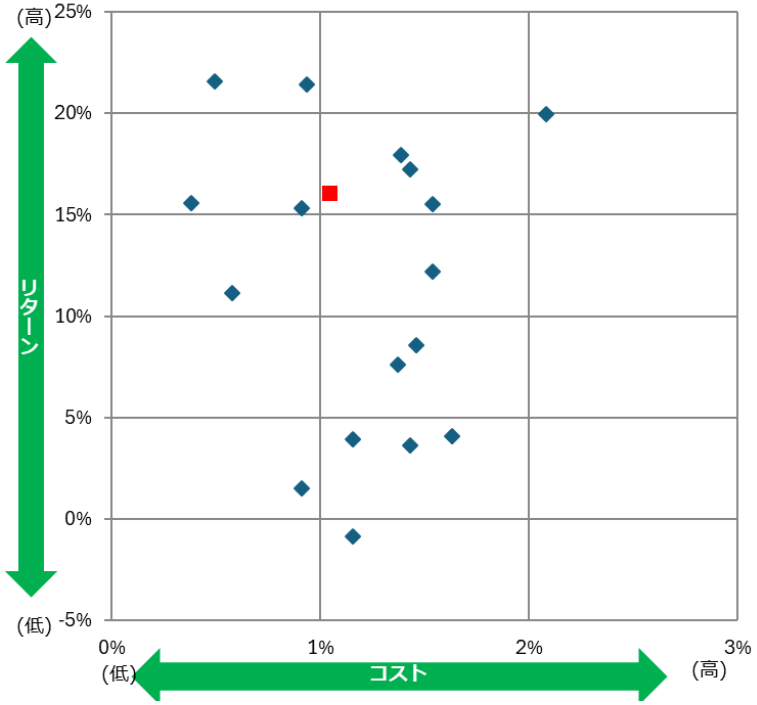


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、15ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

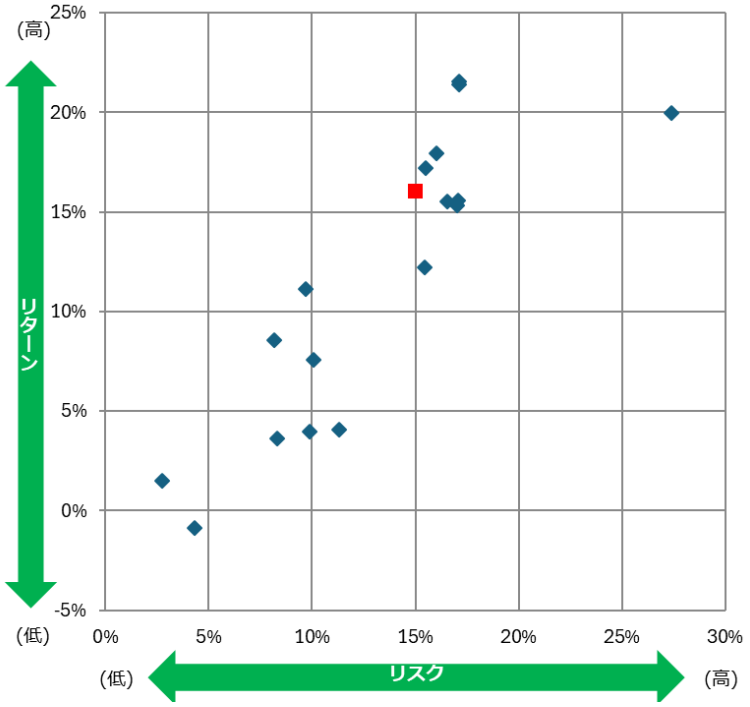
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）　（2024年３月末）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.04%、平均リスク15.00%に対して、平均リターンは16.06%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞

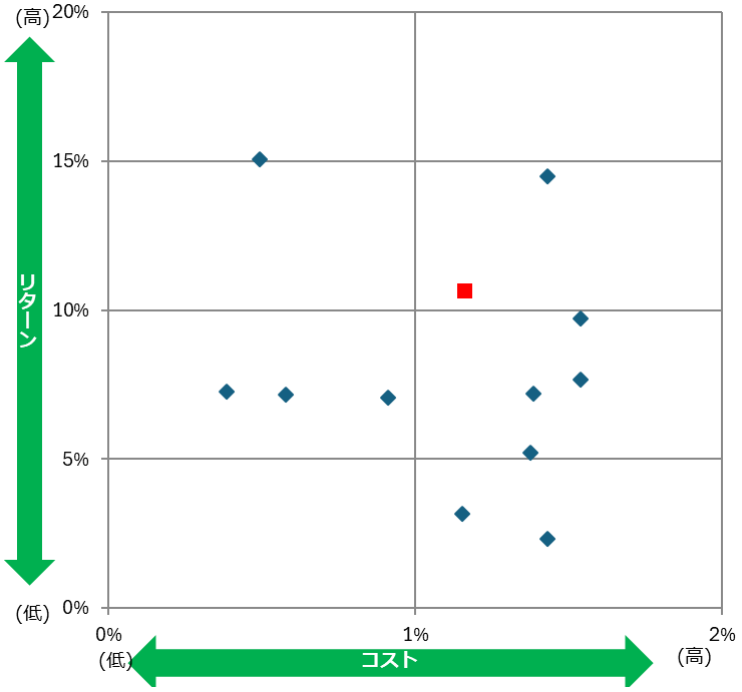


※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、16ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

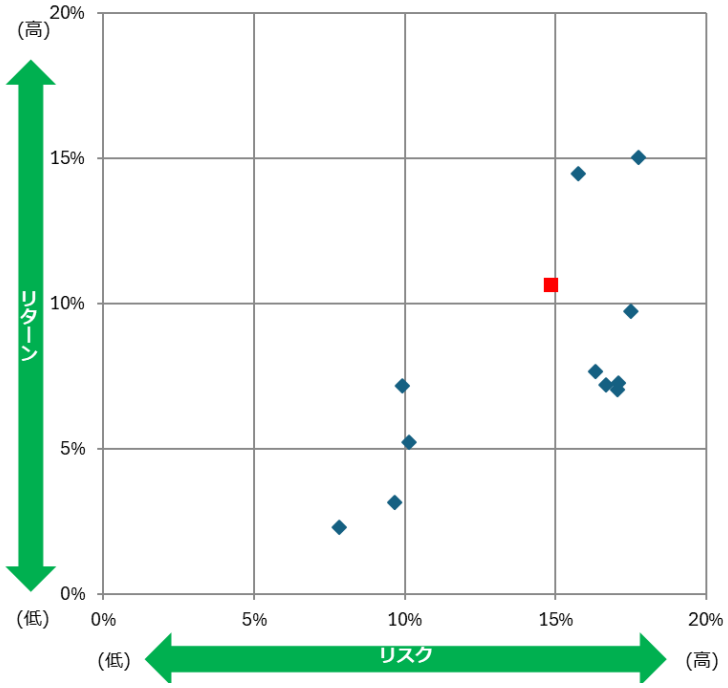
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）　（2023年３月末）

- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.16%、平均リスク14.85%に対して、平均リターンは10.63%でした。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、17ページに記載しております。
※赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（1/3）（2025年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
3	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
4	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
5	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
6	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
7	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.93%	8.59%	1.16%
8	おおぶねグローバル（長期厳選）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	14.63%	13.58%	0.66%
9	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	9.60%	8.39%	1.38%
10	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
11	ＮＺＡＭ日本好配当株オープン３ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	23.13%	12.77%	1.39%
12	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	4.84%	8.22%	1.43%
13	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-1.66%	4.34%	1.16%
14	ＤＩＡＭ世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne（株）	19.18%	12.42%	1.54%
15	おおぶねＪＡＰＡＮ（日本選抜）	農林中金バリューインベストメンツ（株）	10.52%	12.27%	1.21%
16	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	10.63%	7.96%	1.46%
17	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
18	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	0.87%	2.57%	0.91%
19	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	6.76%	8.71%	1.63%
20	グローバル・リート・インデックスファンド（資産形成型）世界のやどかり	大和アセットマネジメント（株）	14.15%	17.14%	1.02%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		18.43%	13.78%	0.98%

※ 2025年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は20本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2/3）（2024年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
3	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
4	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
5	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.40%	17.11%	0.94%
6	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
7	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.95%	9.89%	1.16%
8	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
9	ＮＺＡＭ日本好配当株オープン３ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.95%	16.04%	1.39%
10	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
11	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
12	ＤＩＡＭ世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne（株）	12.22%	15.44%	1.54%
13	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	-0.86%	4.33%	1.16%
14	グローバル・インカムフルコース（為替ヘッジなし）	三菱UFJアセットマネジメント（株）	8.56%	8.16%	1.46%
15	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	19.98%	27.37%	2.08%
16	Oneニッポン債券オープン	アセットマネジメントOne（株）	1.52%	2.73%	0.91%
17	HSBC世界資産選抜　育てるｺｰｽ(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント㈱	4.09%	11.30%	1.63%
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		16.06%	15.00%	1.04%

※ 2024年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は17本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（3/3）（2023年３月末）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.48%	15.74%	1.43%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	9.73%	17.50%	1.54%
3	つみたてＮＩＳＡ米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.05%	17.74%	0.50%
4	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	7.18%	9.92%	0.58%
5	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	2.31%	7.81%	1.43%
6	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.05%	17.04%	0.91%
7	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	5.23%	10.14%	1.38%
8	ＮＺＡＭ日本好配当株オープン３ヵ月決算型	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.20%	16.67%	1.39%
9	日米６資産分散ﾌｧﾝﾄﾞ(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.16%	9.68%	1.16%
10	ＤＩＡＭ世界好配当株オープン毎月決算	アセットマネジメントOne（株）	7.65%	16.33%	1.54%
11	つみたてＮＩＳＡ日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	7.26%	17.10%	0.39%
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		10.63%	14.85%	1.16%

※ 2023年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は11本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。